

ファニーと巡る 宝石のまち甲府

問商工課…☎055(237)5694

甲府は、国内有数のジュエリー産地です。
“宝石のまち甲府”の歴史、技、人を、フランス出身の国際
交流員、ファニーさんと一緒に巡ってみましょう。

ファニー・オランジュ

フランス・ルーアン市出身。
2019年8月、市の国際交流
員に着任。甲府の魅力を世
界中に発信中



◀ゆめ・きら・リング

甲府駅南口広場に設置されたダイヤモンドをモチーフとしたモニュメント。地下には、水晶が埋められている



クリスタルアース▶

約6,200個の透明水晶で作られた球体の中心に、ブドウをイメージした約900個のアメジストが配置されている。甲府駅北口ペDESTリアンデッキに設置



ふるさと納税でも
人気!



◀甲府大使 高瀬真奈さんが表紙の「甲府市ふるさと納税 返礼品ジュエリーカタログ」



職人たちの華麗なる

技と心

継承され、進化し続ける伝統技術

◆水晶美術彫刻

「こま」と呼ばれる円形工具を取り付けた彫刻機を使い、水晶に繊細な彫刻を施す技。

◆宝石研磨

原石をカットし、磨き上げる加工。宝石を美しく仕上げるために重要な技。

◆貴金属加工

貴金属ジュエリーの原型の製作から鋳造、仕上げまでの技。



「宝石のまち」と呼ばれる理由…

甲府の宝飾産業の歴史は古く、千年以上昔、御嶽昇仙峡の奥地、金峰山一帯で水晶が産出されたことから始まります。江戸時代に入ると、京都の玉造職人から水晶研磨、加工の技法が伝えられました。

その後、時代とともに水晶美術彫刻、宝石研磨、貴金属加工などの技術が登場し、産業はさらに発展。現在、県内に宝飾関係の業者は約800社あり、そのほとんどが甲府に存在します。

甲府は、宝石の企画、デザインから原料の調達、研磨、彫刻、貴金属加工、そして流通まで、ジュエリーを完成させる工程が全てそろった、世界的にも珍しい集積産地なのです。



水晶加工の発展に大きく貢献

土屋華章製作所

宝飾産業の歴史を語るうえで欠かせないのが、湯村にある「土屋華章製作所」。創業は1821(文政4)年、御嶽昇仙峡に住む宮司だけのものだった水晶加工に初代宗助が心を動かされたことで始まった、市内で最も歴史のある工房です。

水晶研磨は、明治から大正にかけて飛躍的に進歩しました。その転機となったのが、4代目華章氏がつくった足踏み回転式の機械です。さらに改良を重ね、研磨加工動力機械も開発し、水晶加工はより自由に、短時間でできるようになりました。帯留めや髪飾りなど、その時代に求められる商品を開発し、発展させてきた歴代当主たち。その技を引き継いだ多くの職人たちが、現在も最前線で活躍しています。



①お話を伺った、土屋華章7代目、土屋 隆さん(伝統工芸士)
 ②業者との取引記録が記された「大福帳」。1860(安政7)年のものから残る。歴史を伝える貴重な資料
 ③修繕しながら大切に使われている「100年の桶」。これまで多くの職人たちを見てきた
 ④4代目華章氏が左利きだったため、現在使われている機械も左利き用

クラッシュクォーツ
 水晶に亀裂を入れ、入れていない水晶と接合した作品に喜びでもらったとき、ユーザーが作品をSNSにあげてくれたときですか？
 小 狙い通りの作品ができたとき。デザイナーに喜んでもらったとき。ユーザーが作品をSNSにあげてくれた

※石が成長する過程で入り込む空気や水などの内包物
 フ ヤリがいを感じるのとはどんなときですか？
 小 狙い通りの作品ができたとき。デザイナーに喜んでもらったとき。ユーザーが作品をSNSにあげてくれた

宝石研磨の新たな可能性を求めて

宝石研磨のなかでも数少ない「手摺り」の研磨職人。新進気鋭の職人として活躍している、小林かん奈さんにお話を伺いました。

フ アニー(以下/フ) 手摺り研磨の魅力は、どんなところですか？

小 小林さん以下/少 フアセッター研磨のように治具などを使うのではなく、指先の感覚だけを頼りに削る難しさはありますが、その分ランダムにカットでき、自由な形をつくれるのが手摺りのいいところです。

フ 小林さんの代表作「クラッシュクォーツ」(左図)も手摺りならではの作品ですよ。作品をつくるときのこだわりはありますか？

小 手摺り研磨で、この石の良さが活かせるのはどんなカットだろうかと常に考えながらつくっています。これまでの概念にとらわれず、石の模様はまだらでいいし、インクルージョン*が入っていてもいい。師匠やベテランの職人からは「そんなところ使うの!？」と驚かれることも多いですが(笑)。



小林かん奈さん(宝石研磨士/ジュエリーマスター)
 静岡県出身。山梨県立宝石美術専門学校卒業。(株)シミズ貴石で手摺り研磨に従事。手摺りの良さを活かした自由な発想の研磨は「カンナカット」と呼ばれ、注目を集めている

とき。やりがいを感じるポイントがいつぱいある仕事です！

フ 今後の目標を教えてください！

小 師匠やまわりの先輩職人から学び、研磨技術を磨くことが第一。そのうえで自分なりの手摺りの良さを出した作品づくりをしたいです。手摺りでこんな加工ができるかというのは、私たち職人が発見していかなくはないけません。技術に加え、自分の感性を活かしたデザインを今以上に意識してつくり、手摺りの利点や石の可能性を広げ伝えていくのが、私たち世代の使命だと思います。

フ 小林さんの今後の作品が楽しみです。本日は、ありがとうございました。



第11回 甲府ジェムマーケット

甲府でしか出会えない、石と職人が大集合！

日時：4月15日(土)・16日(日)
 午前10時～午後5時
 会場：アシストエンジニアリング
 よっちゃばれ広場
 主催：甲府ジェムマーケット実行委員会



Let's enjoy 宝石のまち甲府♪

工房見学、研磨体験、オーダーメイドジュエリーの製作、ショッピングなど、市内のどこで、どんなことができるのか紹介しているマップです。キラリと輝く「宝石のまち甲府」を満喫してみてください！

見どころたくさん！お気に入りのお店を探してみよう♪



宝飾事業者向けのトレードフェアも開催！

山梨ジュエリーフェア2023
 日程：4月12日(水)～14日(金)
 会場：アイメッセ山梨

※トレードフェアのため、一般の方のご入場はご遠慮ください

学生×地元企業×樋口雄一市長

『“宝石のまち甲府”で働くこと』を語り合いました

問雇用創生課…☎055(237)5736

「Mirai プロジェクト」とは？

学生と企業が協働し、課題解決を行うプロジェクトです。市内大学を中心に平成28年から実施し、令和4年度は、30のプロジェクトが行われました。

- 甲府は人と人のつながりを大切にしながら仕事ができる場所。
- ジュエリー製作に携わり、形に残るものが完成して将来への自信につながった。
- 地場産業に携わりながら家を構えることができるのは甲府ならではの良さ。
- 座学では得られない経験ができ、責任感を持ってプロジェクトをやり遂げることができた。
- 甲府のジュエリーの魅力を伝えるために、一般の人に見てもらえる機会があればいいなと思った。
- ジュエリーと特産品である桃やぶどうとのコラボがあればより魅力が伝わると思った。

こんな意見が
出ました！



ジュエリーブランド「Soël」の 新商品開発 シーズンII



秋山裕太郎さん
(株)秋山製作所



高橋 花さん
山梨大学

【活動の概要】Soëlは、「美しく、を今日も心地よく」をテーマに掲げた、お悩み解決型のジュエリーブランドです。そのコンセプトに沿った新商品のアイデアを導き出し、市場調査からプロモーション活動、販売まで、“お客さまに笑顔を届けること”を目指して活動しました。



ジュエリーブランド「L&Co.」で 新デザインのジュエリー開発・販売



小川昌悟さん
(株)ラッキーマン
ドカンパニー



井上奈々さん
山梨英和大学

【活動の概要】20代・30代のユーザーを中心に、実店舗やECストアで展開している「L&Co.」で、ジュエリーの基礎知識を学びながら、クリスマスシーズンに向けたジュエリーの新規企画、デザイン、製作を体験。着用画像の撮影やPR動画の作成、SNSでの発信なども行いました。



Mirai ジュエリー開発プロジェクト



鷹野健斗さん
(株)明治堂



小林寛明さん
山梨大学

【活動の概要】(株)明治堂の業務内容(企画・作製した宝飾品を取引先へ提案・販売)を体験しながらジュエリーや宝飾業界について学び、学生ならではの発想力で企画したジュエリーデザインを製品化しました。また、日本最大級の宝飾展示会IJTで数多くの販売実演を行いました。



【ジュエリー】新ブランド・新規事業を 立ち上げよう！



牧 裕太さん
(株)クロスフォー



望月亜衣さん
山梨県立大学



小林丈一郎さん
山梨県立大学

【活動の概要】市場調査からデザイン、資金調達、PRなど、10代・20代をターゲットとした商品をつくり販売するまでの全過程を目標に活動。“大学生生活の思い出に、形あるものを残したい”など、メンバーそれぞれの想いが詰まったジュエリーを製作しました。



◀ 当日の様子を
動画で公開
しています！



昔からの技術を今も大切にしている職人さんの繊細な技に、とても感動しました！
これからもずっと、甲府が“宝石のまち”として国内外で輝き続けますように。
皆さんも宝石のまち甲府を楽しんでくださいね♪



意見交換会コーディネーター

杉山 歩さん

山梨大学 地域人材養成センター 特任教授
山梨県立大学 国際政策学部 教授